



平成 27 年度当初予算重点項目

(平成 26 年度 3 月補正予算へ前倒した事業を含む。)

平成 27 年度当初予算は、平成 27 年 1 月に策定した「加賀市地域共創プラン」に掲げる「将来への備え」、「成長戦略」を2つの柱として編成しました。

【将来への備え】

1 「人口減少対策を進めます」



- ① **市外からの移住者の住宅取得への助成(3月補正前倒し事業)** 市外から市内へ移住してきた方の住宅取得に対して助成。また、居住可能な空き家情報を発信するための空き家バンクを創設 (事業費 23,600 千円)
- ② **婚活支援活動への助成** 市内で婚活支援を推進する団体への支援 (事業費 600 千円)
- ③ **市内企業でのインターンシップ(企業見学会)の実施** 包括連携協定を結んだ大学の学生を対象として、インターンシップ(企業見学会)を開催し、優秀な人材の確保を支援 (事業費 100 千円)

2 「子どもを産み育てたいと思われるまちづくりを進めます」



- ① **こども医療費助成の拡充** 10 月診療分から窓口での支払いが不要な「現物給付方式」を導入するとともに1ヶ月 1,000 円の自己負担を撤廃。また、助成対象を、中学生までを高校生までに拡大 (事業費 144,500 千円)
- ② **こども育成相談センターの開設** 発達に遅れや心配のある児童・生徒とその家族を支援 (事業費 14,007 千円)
- ③ **出産準備手当の給付(3月補正前倒し事業)** 子育て前段階の妊娠期から出産に備えた支援として、胎児 1 人あたり 10,000 円を給付 (事業費 8,700 千円)

【成長戦略】

3 スマートウェルネスKAGAの推進

「地場産業の基盤強化を進めます」「新たな産業の創造に向けた取組みを進めます」

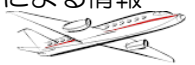


- ① **ロボット研究への支援** 市内機械・電機業界や大学関係者等を交えてロボット産業に係る研究会を立ち上げ (事業費 1,000 千円)
- ② **(仮称)ロボレーブ世界大会 2015 in 加賀の開催(3月補正前倒し事業)** 世界的なロボット教育大会を開催。市内小中学生のほか、市外や海外からのチームの参加を予定 (事業費 11,000 千円)
- ③ **ロボレーブ国際大会への参加** 平成 26 年 11 月に開催されたロボレーブ加賀大会の成績優秀チームによる、アメリカでの国際大会への参加 (事業費 3,100 千円)
- ④ **企業誘致活動の強化** 企業誘致専門官により都市圏での誘致活動を強化 (事業費 12,220 千円)

4 「観光を推進します」



- ① **三温泉の魅力創出を支援** 山代・山中・片山津の三温泉が取り組む魅力創出や情報発信を支援 (事業費 54,500 千円)
- ② **首都圏プロモーションの展開** 観光誘客の民間ノウハウを活用し、首都圏を始めとした都市圏に対するプロモーション活動を展開 (事業費 37,600 千円)
- ③ **インハウンドの促進** 台湾等での国際旅行博・物産展へ参加するほか、海外メディアによる情報発信を働きかけ (事業費 15,000 千円)
- ④ **海外都市交流の推進** 都市交流協定を締結した台湾の台南市・高雄市や、友好交流を進めているシンガポールとの交流を推進 (事業費 10,000 千円)



5 「教育力を高めます」



- ① **家庭教育の支援** 家庭教育支援条例(平成 27 年 3 月議会上程)に基づき、親育ちのための講演会や家庭教育支援の人材育成の学習会などを実施 (事業費 750 千円)